



2020年11月6日

各 位

会 社 名 天馬株式会社
代表者名 代表取締役社長 廣野 裕彦
(コード：7958、東証第一部)
問合せ先 経営企画部長 鈴木 直人
(TEL. 03-3598-5642)

連結子会社の解散に伴う特別利益の発生に関するお知らせ

当社は、2020年5月15日の当社取締役会において、当社の連結子会社である天馬皇冠精密工業（蘇州）有限公司（以下、天馬蘇州）の解散方針を決議し、2020年9月30日に天馬蘇州の臨時株主会において解散を決議しました。解散決議後、従業員への特別退職金の支払いや資産処分等を進め、今般、会社清算にあたって発生する特別損益の額の算定が完了いたしましたのでお知らせします。

記

1. 子会社解散の経緯

天馬蘇州の所在地である向陽路が都市化再開発地域となったことを受け、中国政府より現在の所在地からの退去を求められました。当社としては、政府と収用補償の条件交渉を行なう傍ら、工場移転による事業継続の可能性を探ってまいりましたが、適切な土地資源が見当たらないことから会社解散をせざるを得ないという判断に至りました。

2020年5月に会社解散の基本方針を決議した後は、顧客に対する受注製品の返却を進め、2020年9月には生産活動を終了しております。10月には清算委員会を設立、普通清算に向けた手続きを開始しております。今後は、2020年末までに土地建物の引き渡しを行ない、清算プロセスが順調に進めば、2021年9月末に全ての抹消手続きが完了する見込みです。

2. 特別利益の算定

上述の通り、このたびの会社清算は中国政府の要望に従う形で実施したものであり、中国政府から補償金が支払われます。この結果、固定資産売却益727百万円及び関係会社清算益200百万円を特別利益として計上する見込みです。

3. 今後の見通し

当期の業績予想への影響につきましては、本日公表の「2021年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以上